

## 第 25 回議会報告会 報告書

地 域 名	小佐地域		
年 月 日	令和 5 年 10 月 25 日 (水)	会 場 名	小佐コミュニティポ ーツセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 00 分
参 加 数	男性 26 人	女性 0 人	合計 26 人
班 長	谷垣 満	司 会 者	谷垣 満
報 告 者	全 員	書 記	植村 和好
班 員 名	谷垣 満、植村 和好、津崎 和男、川瀬 稔		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 市の財政状況はどうか。以前と比較して良くなっているのか悪くなっているのか知りたい。人口も減少し税収も少なくなるので財政健全化に取り組んでもらいたい。</p> <p>② 台風 7 号の被害対応はどうか。流木によるせき止めや取水施設への被害が大きかった。河川周辺の森林管理等の動きについてお尋ねしたい。また、区の日役による災害復旧に対する補助や鹿柵等の被害への補助制度があると記載されているが詳しく聞きたい。</p> <p>③ 補助金制度もあるが、一旦全額を支払わなければならないことが負担になっている。補助残だけを支払えば良いように制度を作れないのか。</p> <p>④ 要望書の対応は、緊急的なものだけでなく予算を拡充してでも計画的に早急に進めてほしい。放置されることで二次災害の恐れもある。</p>	<p>① 合併当初は危機的な状況であったが、行政改革や財政健全化の取組により、起債残高は減少し基金も確保しており、以前より大きく改善している。一方で自主財源の比率は依然として低く、国の交付金等に頼らざるを得ない状況は変わっていない。</p> <p>② 激甚災害に指定されたことで国の支援が拡充され、市と農家の負担は数%になった。市は農家負担をさらに低減させられるよう検討している。日畑川沿線の森林の経営管理権を市が取得し、森林環境譲与税を活用して適正管理が行えるよう準備を進めている。防護柵の復旧についても、今回から補助が受けられるよう要綱の改定を進めている。農業施設等の復旧作業を日役で行った場合でも重機代等の補助制度がある。活用してほしい。</p> <p>③ 農業機械等の補助金においても同様の課題があり切実なことでないと認識している。ご意見を当局と共有して対応策がないか検討したい。</p> <p>④ 今回の補正予算でも道路のパッチング等の予算が拡充されているが、対応する職員にも限りがあり、予算があっても消化できず、入ってくる要望に対応しきれていないのが現状である。議会としても同様の意見を指摘し過去から重ねて提言を行っており、当局も認識はしている。</p>	

	市 民	対 応
報告に対する質疑	⑤ 要望書は何度も出さないといけないのか。同じ内容のものを何度も出さなければ対応されなかったり、前に出した要望は立ち消えになってしまうのか。	⑤ 市・県ともに、受けた要望書はデータとして残っている。同じ要望でも受けた際にはその都度現地を確認しており、そこで課題の進行度合い等も確認できることから、最新の状況を伝える意味で重ねて要望する意味はある。
意見交換会での質疑	① 八木のほうで大雨時に田に水をためる「田んぼダム」に取り組まれている。災害抑止には意味があるが、木くずの流入など農家に良いことはないのではないか。 ② 自治協議会ができて10数年になる。地域の活性化や市職員の削減等を目的に設立されたと認識しているが、その成果は出ているのか。将来的には市役所の出先機関のような役割を担うような考えも聞いているがどうか。 ③ 市役所の職員の人数は維持させているという事だが、人口はどんどん減っている。しっかり仕事をしているか議員の立場からもチェックしてほしい。	① 高柳広域水土里会が行っている。田んぼの多面的な機能を防災にも生かす意味で取り組んでいる。農家にとっての利益というより、環境や地域の防災力強化に農業者の立場で貢献する取組であると認識している。 ② 各区の補助金等を自治協で担っている部分もあり、一定の効果があると考え。市の職員数は合併時から年々削減してきたが、現在の人数で近年は維持させている。市役所とオンラインでつないで、一部の申請手続きを自治協で行える仕組みも試験的に実施している。 ③ 職員数は削減の意見と、雇用の場や市民サービス維持のために維持するべきとする両方の意見がある。ご意見としてお聞きする。
その他（提言など）	① 中村区も台風被害が大きかった。橋や農業施設等の復旧でも原状復旧が基本と言われるが、今後また同じ被害が予測される。根本的な要因を改善することが必要ではないか。毎回土砂が流入する圃場等では、原状復旧しても耕作する意欲が湧かないのではないかと。 ② 災害時に、市役所の対応が一カ所で済ませられたり、区長等が出向いた際いつでも相談したり申請を受けられる窓口を設置してほしい。	① ご意見はもっともである。水路の形状などにより毎回被害を受ける圃場があることも認識しており、根本的な改善が経済面で有効な部分もあると考えられる。当局とも共有して対応を検討したい。 ② 被災された区の区長には、時間的にも労力的にも大きな負担となっていることは認識している。ご意見としてお聞きし、当局とも共有して今後の参考にしたい。

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和5年11月15日

報告者 1班 班長 谷垣 満